



2020「空の日」リレーメッセージ動画配信のお知らせ 関西国際空港・大阪国際空港・神戸空港の関西3空港が連携します

関西国際空港「空の日」「空の旬間」実行委員会と関西エアポートグループは、9月20日の「空の日」に合わせ、関西国際空港・大阪国際空港・神戸空港の関西3空港が連携した2020「空の日」リレーメッセージ動画を配信することをお知らせいたします。

「空の日」は1992年より多くの皆様に航空に対するご理解と関心を高めていただくとの趣旨により始まり、9月20日が「空の日」、9月20日～30日が「空の旬間」と設けられています。

今回配信する動画は、航空局、航空会社、グランドハンドリング会社等の関係事業者の皆様と連携し、航空への理解促進や関心喚起、新型コロナウイルス対策の訴求による航空機、空港利用への不安感払拭など各事業者がこの時期だからこそ伝えたいことをメッセージにしています。

関西エアポートグループは、これからも空港を旅の一部ととらえ、関係事業者と連携し、安全・快適で楽しい旅の体験を創造してまいります。

期 間：2020年9月20日（日）～30日（水）
（空の旬間の期間中にかけて順次配信する。）

参加機関：株式会社 AIR DO、エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン株式会社、株式会社エージーピー、
大阪航空局関西空港事務所、関西エアポート株式会社、
関西エアポートオペレーションサービス株式会社、関西エアポート神戸株式会社
関西エアポートテクニカルサービス株式会社、関西空港海上保安航空基地、関西空港交通株式会社
関西航空少年団、関西航空地方气象台、株式会社 K グランドサービス、神戸市航空隊
ジェットスター・ジャパン株式会社、スカイマーク株式会社、株式会社スターフライヤー
全日本空輸株式会社、株式会社ソラシドエア、日航関西エアカーゴ・システム株式会社
日本航空株式会社、Peach Aviation 株式会社、ヒラタ学園、株式会社フジドリームエアラインズ

計 24 機関（五十音順）

配信メディア：2020年関西国際空港「空の日」リレーメッセージ動画
<https://www.kansai-airport.or.jp/soranohi2020/>

主 催：関西国際空港「空の日」「空の旬間」実行委員会

※なお都合により上記内容は一部変更になる可能性があります。



空港は、さまざまな分野でたくさんの人の力によって成り立っています。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社
グループコーポレートコミュニケーション部 パブリックリレーション
Tel：072-455-2201

関西エアポート株式会社は、オリックス株式会社と VINCI Airports (ヴァンシ・エアポート) を中核とするコンソーシアムにより設立されました。関西国際空港 (KIX) および大阪国際空港 (ITAMI) の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しています。

また、2018年4月1日からは関西エアポート株式会社の100%出資会社である関西エアポート神戸株式会社が、神戸空港 (KOBE) の運営を神戸市から引継ぎ、事業を開始しました。

“One 関西エアポートグループ”として、空港の安全とセキュリティを最優先に、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化してまいります。また、関西3空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへの貢献につなげてまいります。

詳しくは、関西エアポートグループホームページ: www.kansai-airports.co.jp/ をご参照ください。

関西エアポート株式会社 (関西国際空港および大阪国際空港の運営)

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号 (登記上)	株主	オリックス 40%、 ヴァンシ・エアポート 40%、 その他の出資者 20% ¹
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO プノア・リュロ		
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等		

関西エアポート神戸株式会社 (神戸空港の運営)

本社	兵庫県神戸市中央区神戸空港1番	株主	関西エアポート株式会社 100%
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO プノア・リュロ		
事業内容	神戸空港の運営、維持管理業務等		



オリックス株式会社について

オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。

1964年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では融資、投資、生命保険、銀行、資産運用、自動車関連、不動産、環境エネルギー関連などへ事業を広げています。また、1971年の香港進出を皮切りに世界37カ国・地域に拠点を設け、グローバルに展開しています。



世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、45空港の開発・運営を行っています。同社の空港ネットワークを構成するブラジル、カンボジア、チリ、コスタリカ、ドミニカ共和国、フランス、日本、ポルトガル、セルビア、スウェーデン、イギリス、そしてアメリカ合衆国の空港には、合計で250社以上の航空会社が就航し、2019年の旅客数は2億5,500万人にのぼります。

ヴァンシ・エアポートは総合インテグレーターとしての専門知識を駆使し、空港の開発・資金調達・建設・運営に当たっています。またその投資力、国際ネットワーク、ノウハウを生かして、空港の運営と機能を最適化し、施設拡充や新規建設事業を行っています。

2019年の連結売上高は26億ユーロ、グループ全体の売上高は49億ユーロ (関連会社含む) に達しました。

詳細は www.vinci-airports.com をご覧ください。

¹ 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社JTB、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構